参考資料２

転入・転出数の推移について

① 転入・転出の地域別割合

転入・転出ともに、概ね広島都市圏が６割、東京等大都市圏が２割、その他地域が２割という状況が続いているが、東京等大都市圏への転入・転出が縮小の傾向にある。

【 P.2 上段・中段の表 】

② 転入・転出の年代別割合

20～39 歳が移動者の最大の割合（約 6 割）を占める状況に変化はない。

【 P.2 上段・中段の表 】

③ 転入出差の傾向

地域別では、広島都市圏からの転入超過が縮小しているほか、その他地域への転出超過が拡大している。

年代別では、20～29 歳について、広島都市圏からの転入超過数が大きく減少（△74 人）した。また、30 代の転出超過が縮小した一方、50 代の転出が増加しており、全体として転出超過が拡大（△141 人）した。

【 P.2 下段の表・P.3 下の図 】

④ 転入・転出の理由

東京等大都市圏は「就職」、「転勤」等、仕事上の都合によるもの、広島都市圏は「婚姻関係」、「住宅事情」等、家庭の都合によるものが多い状況に変化なし。広島都市圏では、「婚姻関係」と「子育て環境」による転入がやや増加傾向にある。

【 P.4 の表 】

転入・転出数の推移について

（単位：人）

◆転入数の推移（府中町へ転入）

区分		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計	割合
東京等大都市圏	H29	41	33	11	7	49	53	53	53	40	15	14	3	2	5	1	4	384	18.8%
	H30	32	33	10	3	63	75	56	57	37	18	13	8	4	2	1	2	414	17.6%
	R1	30	10	5	4	50	80	54	30	21	13	12	14	6	5	1	3	338	15.2%
広島都市圏	H29	95	29	23	40	198	284	191	113	83	44	34	24	19	8	7	33	1,225	60.0%
	H30	126	39	11	38	205	372	237	120	79	58	45	32	21	21	11	63	1,478	62.7%
	R1	125	36	16	34	228	327	266	114	74	63	31	34	21	10	13	37	1,429	64.4%
その他	H29	42	24	7	17	82	73	56	48	30	18	14	4	6	2	0	10	433	21.2%
	H30	39	17	6	20	82	98	58	38	34	18	14	13	4	6	4	13	464	19.7%
	R1	30	22	14	12	79	84	36	63	36	28	19	3	5	5	4	11	451	20.4%
計	H29	178	86	41	64	329	410	300	214	153	77	62	31	27	15	8	47	2,042	100%
	H30	197	89	27	61	350	545	351	215	150	94	72	53	29	29	16	78	2,356	100%
	R1	185	68	35	50	357	491	356	207	131	104	62	51	32	20	18	51	2,218	100%

①（地域別割合）概ね広島都市圏が６割、東京等大都市圏とその他地域が各２割であるが、広島都市圏の割合が上昇している一方、東京等大都市圏は低下している。

②（年代別割合）20～39歳が移動者の最大の割合（約6割）という状況に変化なし。

◆転出数の推移（府中町から転出）

区分		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計	割合
東京等大都市圏	H29	52	38	15	19	105	45	67	48	55	20	13	12	7	2	4	4	506	22.5%
	H30	37	17	10	33	134	69	73	45	34	19	12	10	6	8	4	10	521	21.9%
	R1	27	18	7	23	110	80	53	46	25	16	9	11	7	4	2	4	442	18.5%
広島都市圏	H29	125	35	27	45	156	233	210	106	105	75	46	31	35	33	31	47	1,340	59.7%
	H30	154	49	11	51	139	242	255	144	76	63	38	22	26	27	20	57	1,374	57.7%
	R1	160	31	24	36	165	268	229	146	72	65	58	45	31	24	10	54	1,418	59.5%
その他	H29	31	12	5	21	64	70	45	43	27	23	13	12	10	7	6	9	398	17.8%
	H30	33	19	4	24	86	84	71	42	40	24	14	16	15	6	2	5	485	20.4%
	R1	39	28	4	31	94	85	66	52	31	18	16	24	13	9	2	11	523	22.0%
計	H29	208	85	47	85	325	348	322	197	187	118	72	55	52	42	41	60	2,244	100%
	H30	224	85	25	108	359	395	399	231	150	106	64	48	47	41	26	72	2,380	100%
	R1	226	77	35	90	369	433	348	244	128	99	83	80	51	37	14	69	2,383	100%

①（地域別割合）概ね広島都市圏が６割、東京等大都市圏が２割、その他地域が２割という状況に変化なし。

②（年代別割合）20～39歳が移動者の最大の割合（約6割）という状況に変化なし。

◆純移動（転入－転出）の推移

区分		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
東京等大都市圏	H29	▲ 11	▲ 5	▲ 4	▲ 12	▲ 56	8	▲ 14	5	▲ 15	▲ 5	1	▲ 9	▲ 5	3	▲ 3	0	▲ 122
	H30	▲ 5	16	0	▲ 30	▲ 71	6	▲ 17	12	3	▲ 1	1	▲ 2	▲ 2	▲ 6	▲ 3	▲ 8	▲ 107
	R1	3	▲ 8	▲ 2	▲ 19	▲ 60	0	1	▲ 16	▲ 4	▲ 3	3	3	▲ 1	1	▲ 1	▲ 1	▲ 104
広島都市圏	H29	▲ 30	▲ 6	▲ 4	▲ 5	42	51	▲ 19	7	▲ 22	▲ 31	▲ 12	▲ 7	▲ 16	▲ 25	▲ 24	▲ 14	▲ 115
	H30	▲ 28	▲ 10	0	▲ 13	66	130	▲ 18	▲ 24	3	▲ 5	7	10	▲ 5	▲ 6	▲ 9	6	104
	R1	▲ 35	5	▲ 8	▲ 2	63	59	37	▲ 32	2	▲ 2	▲ 27	▲ 11	▲ 10	▲ 14	3	▲ 17	11
その他	H29	11	12	2	▲ 4	18	3	11	5	3	▲ 5	1	▲ 8	▲ 4	▲ 5	▲ 6	1	35
	H30	6	▲ 2	2	▲ 4	▲ 4	14	▲ 13	▲ 4	▲ 6	▲ 6	0	▲ 3	▲ 11	0	2	8	▲ 21
	R1	▲ 9	▲ 6	10	▲ 19	▲ 15	▲ 1	▲ 30	11	5	10	3	▲ 21	▲ 8	▲ 4	2	0	▲ 72
計	H29	▲ 30	1	▲ 6	▲ 21	4	62	▲ 22	17	▲ 34	▲ 41	▲ 10	▲ 24	▲ 25	▲ 27	▲ 33	▲ 13	▲ 202
	H30	▲ 27	4	2	▲ 47	▲ 9	150	▲ 48	▲ 16	0	▲ 12	8	5	▲ 18	▲ 12	▲ 10	6	▲ 24
	R1	▲ 41	▲ 9	0	▲ 40	▲ 12	58	8	▲ 37	3	5	▲ 21	▲ 29	▲ 19	▲ 17	4	▲ 18	▲ 165
		0～9歳計 ▲ 50		10～19歳計 ▲ 40		20～29歳計 46		30～39歳計 ▲ 29		40～49歳計 8		50～59歳計 ▲ 50		60～69歳計 ▲ 36		70歳～計 ▲ 14		

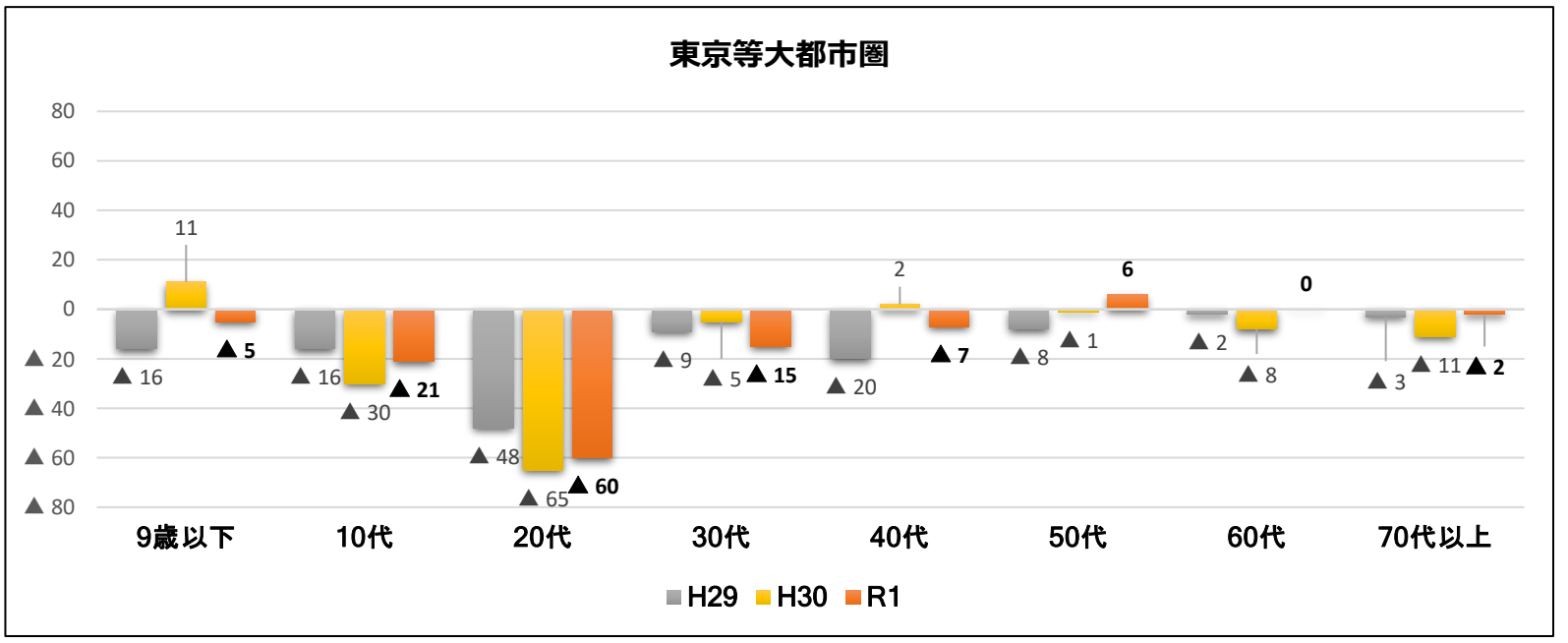
③（転入出差の傾向）地域別では、広島都市圏の転入超過が大幅に縮小したほか、その他地域についても転出超過が拡大。

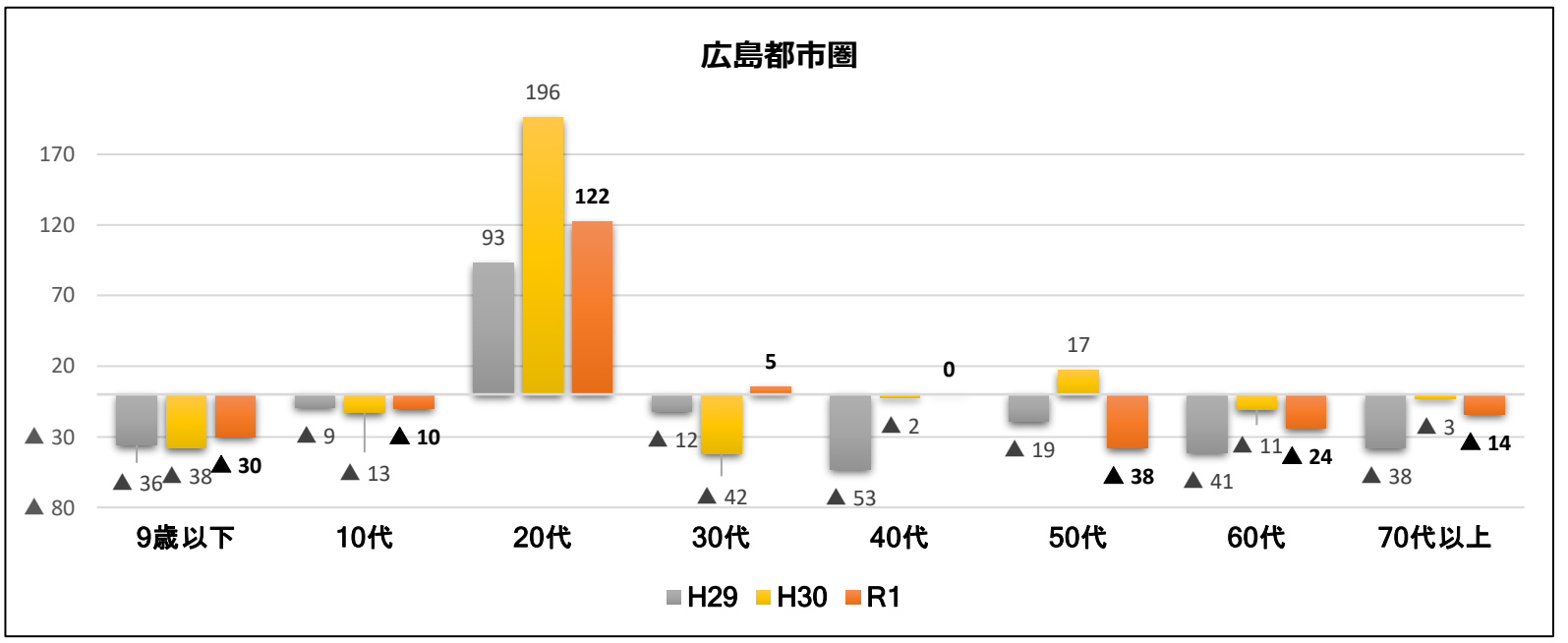
年代別では、20代の転入超過が大幅に縮小。30代の転出超過が縮小した一方、9歳以下と50代の転出超過が拡大している。

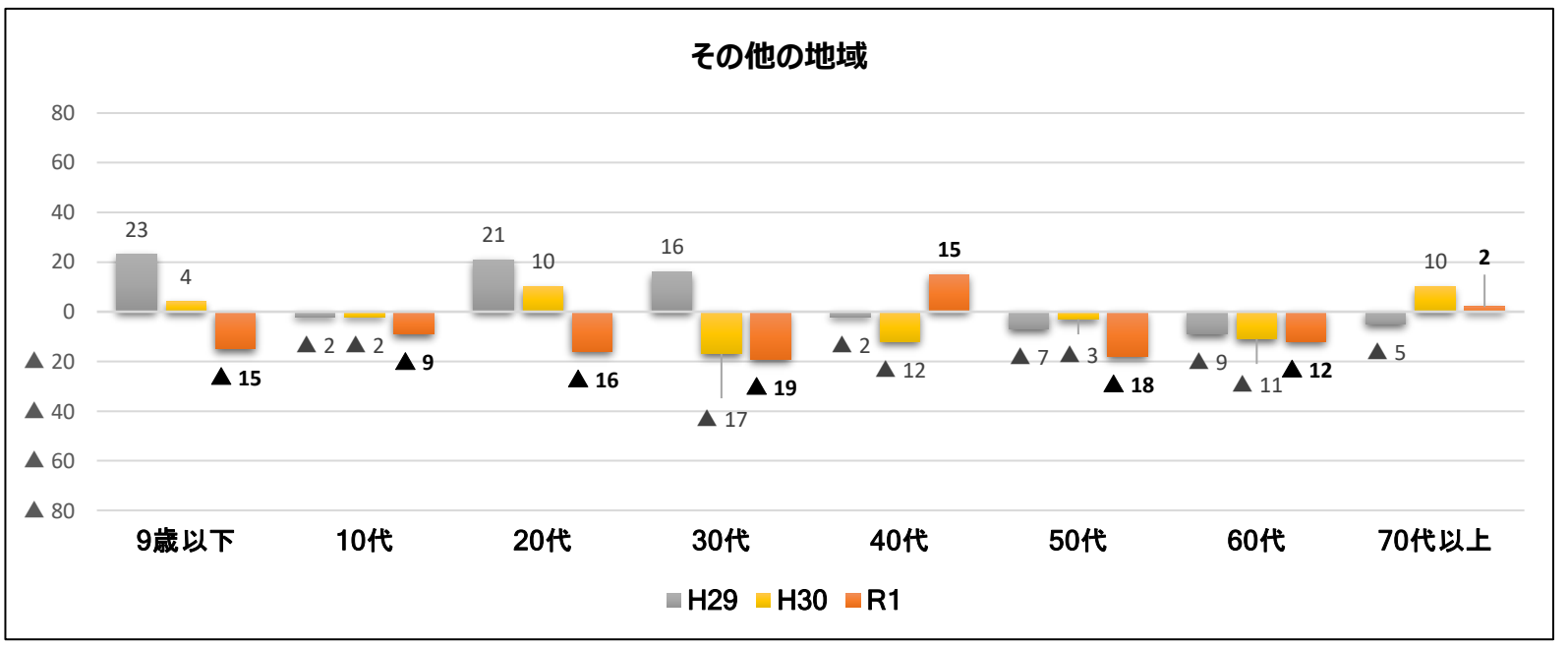
注） 各表とも、総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」の特別集計版から集計して作成。
「東京等大都市圏」：埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県、京都府・大阪府・兵庫県・奈良県、愛知県、福岡県
「広島都市圏」：広島市・呉市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・安芸郡・山県郡・岩国市・和木町

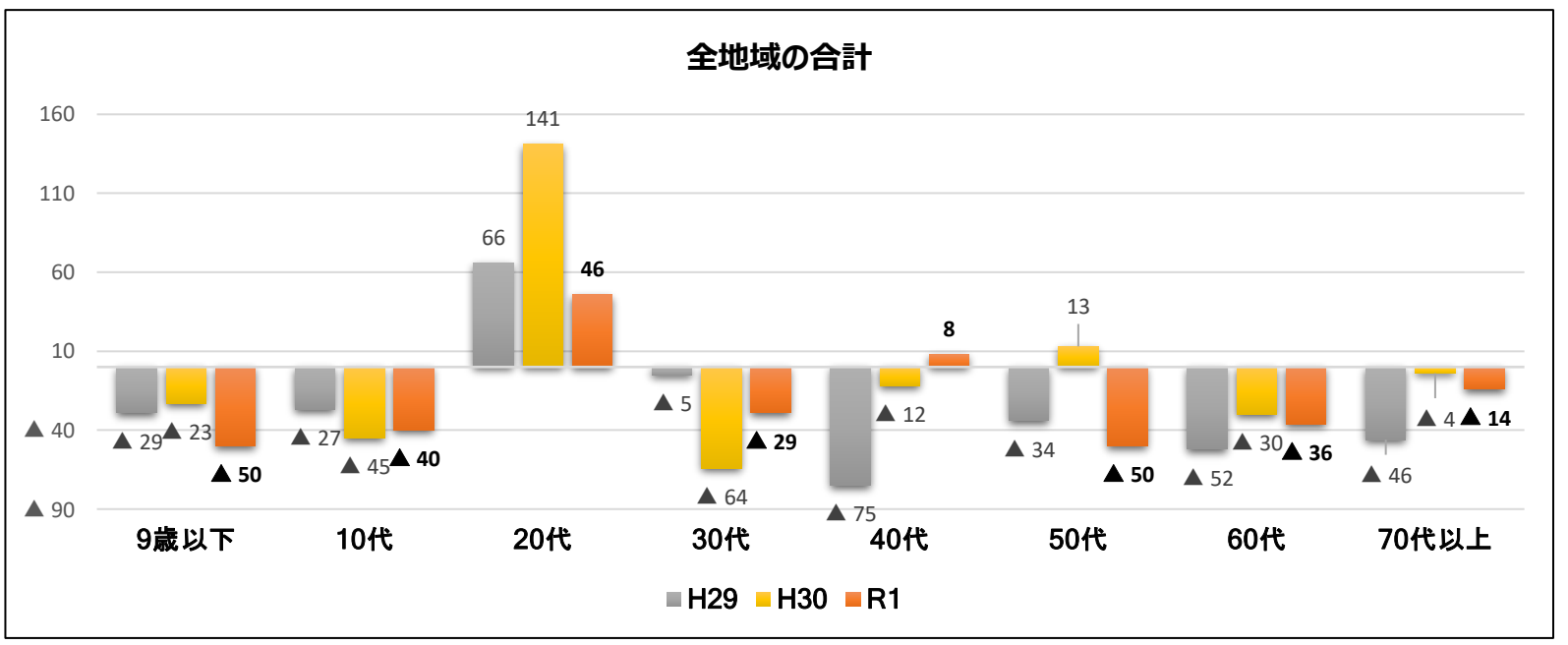
世代別の純移動（転入－転出）の推移について

（単位：人）









注） 各図とも、総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」の特別集計版から集計して作成。
「東京等大都市圏」：埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県、京都府・大阪府・兵庫県・奈良県、愛知県、福岡県
「広島都市圏」：広島市・呉市・大竹市・東広島市・廿日市市・安芸高田市・江田島市・安芸郡・山県郡・岩国市・和木町

転入・転出理由の推移について

◆転入理由の推移（府中町へ転入した理由）

区分		就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	就学	卒業	通勤・通学の便	婚姻関係	子育て環境	介護	住宅事情	その他	不詳
東京等大都市圏	H24	5.4%	50.7%	5.9%	5.4%	1.7%	2.0%		7.4%			4.7%	15.6%	1.0%
	H25	6.0%	57.4%	12.3%	4.9%	1.4%	0.8%		6.6%			2.2%	6.6%	1.9%
	H26	6.8%	54.4%	14.2%	3.3%	0.5%	0.8%		7.1%			3.5%	9.4%	0.0%
	H27	7.4%	41.3%	19.1%	3.3%	0.5%	0.8%		9.3%			3.6%	14.8%	0.0%
	～H28.9	8.3%	51.4%	15.3%	2.4%	0.0%	1.7%		4.5%			4.9%	10.1%	1.4%
	H28.10～	3.1%	46.2%	7.7%	7.7%	1.5%		0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	3.1%	10.8%	0.0%
	H29	14.6%	37.9%	13.1%	5.3%	0.5%		0.0%	9.2%	2.9%	2.4%	0.5%	12.6%	1.0%
	H30	15.5%	40.8%	14.3%	5.0%	1.7%		0.0%	8.0%	1.7%	1.7%	0.0%	5.9%	5.5%
	R1	9.5%	45.5%	14.2%	6.6%	0.9%		0.5%	9.0%	0.9%	1.9%	0.9%	9.0%	0.9%
広島都市圏	H24	3.7%	4.2%	2.2%	0.5%	0.7%	0.6%		25.5%			41.8%	19.9%	1.0%
	H25	2.4%	7.0%	1.9%	0.2%	2.2%	0.2%		25.5%			39.5%	18.6%	2.4%
	H26	2.5%	4.0%	1.9%	0.4%	1.2%	0.2%		25.5%			42.5%	20.5%	1.3%
	H27	4.4%	4.0%	2.5%	0.7%	0.5%	0.1%		25.0%			36.1%	25.8%	1.0%
	～H28.9	5.0%	7.8%	3.7%	0.2%	3.4%	0.0%		25.7%			31.7%	21.8%	0.7%
	H28.10～	9.1%	2.3%	0.8%	0.0%	2.3%		9.1%	37.1%	2.3%	1.5%	16.7%	18.9%	0.0%
	H29	7.0%	5.8%	3.0%	1.9%	1.4%		11.7%	33.4%	2.3%	1.9%	10.7%	19.4%	1.4%
	H30	6.2%	5.0%	2.6%	0.6%	1.2%		11.9%	34.4%	2.4%	2.4%	14.7%	16.1%	2.4%
	R1	5.7%	4.9%	4.1%	0.8%	0.4%		13.8%	35.0%	3.9%	2.2%	13.2%	14.1%	1.8%

④（転入理由）東京等大都市圏からは「就職」、「転勤」等、仕事上の都合によるものが７割を占め、転勤が最多。

広島都市圏からは「婚姻関係」、「住宅事情」等、家庭の都合によるものが5割以上を占め、婚姻関係が最多。
婚姻関係と子育て環境がやや増加傾向。

◆転出理由の推移（府中町から転出した理由）

区分		就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	就学	卒業	通勤・通学の便	婚姻関係	子育て環境	介護	住宅事情	その他	不詳
東京等大都市圏	H24	14.8%	50.3%	6.2%	0.7%	9.7%	0.0%		3.3%			1.5%	12.4%	1.1%
	H25	17.4%	42.3%	9.8%	2.1%	8.9%	0.0%		3.8%			2.1%	12.1%	1.3%
	H26	12.1%	50.0%	8.1%	1.0%	6.2%	0.0%		4.6%			2.5%	15.0%	0.6%
	H27	18.2%	41.2%	9.5%	1.1%	8.2%	0.2%		6.7%			2.2%	12.6%	0.0%
	～H28.9	21.5%	39.4%	9.8%	0.3%	7.1%	0.3%		7.1%			0.8%	13.4%	0.5%
	H28.10～	18.5%	37.0%	14.8%	1.2%	3.7%		4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	16.0%	1.2%
	H29	26.8%	32.4%	10.0%	1.2%	6.8%		0.3%	5.6%	2.1%	1.8%	2.1%	8.3%	2.7%
	H30	26.0%	24.7%	10.4%	2.3%	8.6%		0.0%	7.6%	0.5%	0.3%	1.3%	8.1%	10.2%
	R1	28.7%	28.4%	14.2%	3.2%	5.8%		0.3%	4.5%	1.3%	0.6%	0.6%	11.6%	0.6%
広島都市圏	H24	3.5%	3.1%	2.4%	0.8%	2.1%	0.3%		18.9%			50.1%	17.5%	1.4%
	H25	3.2%	4.6%	3.8%	0.2%	1.0%	0.1%		17.6%			48.6%	18.0%	3.0%
	H26	3.4%	4.3%	2.7%	0.7%	0.9%	0.0%		21.8%			43.8%	22.2%	0.3%
	H27	4.3%	4.0%	3.7%	0.7%	1.0%	0.1%		14.9%			46.7%	24.6%	0.0%
	～H28.9	4.1%	3.7%	3.6%	0.7%	1.1%	0.1%		19.1%			46.3%	20.2%	1.0%
	H28.10～	1.0%	2.0%	2.3%	1.0%	0.3%		6.2%	19.2%	5.9%	2.6%	34.5%	23.1%	2.0%
	H29	5.4%	3.0%	3.0%	0.7%	0.8%		7.6%	26.2%	2.4%	2.5%	23.0%	21.8%	3.7%
	H30	3.5%	4.5%	2.6%	1.1%	1.0%		10.4%	24.4%	2.5%	2.8%	23.1%	17.4%	6.8%
	R1	5.6%	2.6%	3.4%	0.7%	1.3%		8.9%	25.7%	2.8%	3.0%	27.1%	18.6%	0.4%

④（転出理由）東京等大都市圏へは「就職」、「転勤」等、仕事上の都合によるものが約7割を占め、就職、転勤が多い。
就職が増加傾向。

広島都市圏へは「婚姻関係」、「住宅事情」等、家庭の都合によるものが約5割を占め、住宅事情が最多。

注） 各表とも、「広島県人口移動統計調査乙調査」から集計して作成。
平成28年10月から調査様式の変更があり、転出入理由の選択項目に変更あり。
転出入理由の「就学」には転校を含む。「婚姻関係」には離婚、養子縁組を含む。